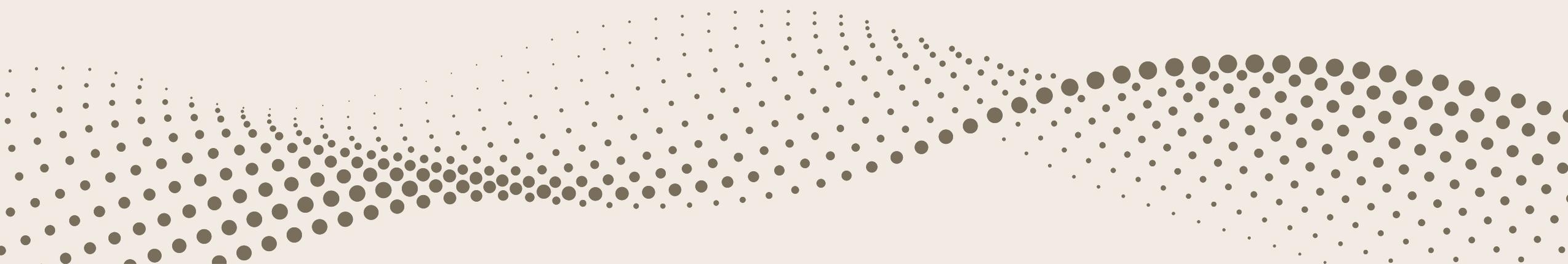


第5回生活保護システム等標準化検討会 -事務局資料-

地方自治体における情報システム（生活保護）の標準仕様書改定
に向けた調査研究等一式

2026/1/15



第5回生活保護システム等標準化検討会 次第

<日時・場所>

令和8年1月15日（木） 10:00～12:00 オンライン開催（Zoom）

<議題>

I. 開会

II. 議事

1. 第7回全国意見照会の結果共有

2. その他

III. 閉会

<配布資料>

資料1 事務局資料（本紙）

資料2 全国意見照会回答票（生活保護システム）

資料3 全国意見照会回答票（レセプト管理システム）

資料4 標準仕様書2.3版（案）_生活保護システム

資料5 標準仕様書2.3版（案）_レセプト管理システム

1. 第7回全国意見照会の結果共有



1. 第7回全国意見照会の結果共有

1.1. 第7回全国意見照会の集計結果

- 第7回全国意見照会では、生活保護業務独自の納付書レイアウト、PMOツールの意見に基づいて修正した機能要件等を意見照会の対象として意見収集を行いました。
- 意見照会の対象外の箇所についてのご意見も頂きましたが、全てについて取りまとめを行いました。

意見反映数/意見総数 (※1)

種別	生活保護システム				レセプト管理システム			
	機能帳票要件	帳票詳細要件	帳票レイアウト	その他	機能帳票要件	帳票詳細要件	帳票レイアウト	その他
機能追加	6/27	2/6	2/16	0/28	1/2	0/0	0/0	0/5
機能修正	11/22	18/21	4/19	3/15	1/5	0/0	0/0	0/0
機能削除	1/2	0/0	1/1	0/1	4/10	0/0	0/0	0/0
実装区分変更	0/27	0/5	1/1	0/3	2/6	0/0	0/0	1/3
誤記・整合性	8/19	4/4	9/27	6/7	16/33	0/0	1/1	0/2
その他	19/24	2/11	8/26	6/24	0/7	0/0	0/0	0/3
小計	45/121	26/47	25/90	15/78	24/63	0/0	0/0	1/13
合計 (※2)	111/336				25/76			

※1 意見数は、意見反映数/意見総数で表示しております。

※2 第2.3版だけでなく、第2.2版への意見も含んで合計を算出しております。

1.2. 意見の反映方針

- 第7回全国意見照会で頂いた意見について、第6回全国意見照会と同様の反映方針を原則として反映要否や反映内容を検討しております。

<p>前提</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 生活保護業務を行うために必要な機能が不足しているという、標準仕様書1.1版への意見に対応するために、標準仕様書2.0版において内部帳票の帳票レイアウト・帳票詳細要件の定義を行い、監査のための機能要件を追加しました。 また、2.0版以降も法制度改正等に伴う必要最低限の改版作業を行ってきております。 ✓ よって、標準仕様書は現行の生活保護業務を行うために最低限必要な機能要件と帳票要件を網羅しているものと認識しております。
<p>反映方針 (原則)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 標準仕様書は生活保護業務を行うための最低限の機能要件と帳票要件が定義されておりますが、以下のいずれかに該当する意見は有用な指摘として反映する想定です。 (※帳票についての意見は下記①・②に該当するかの判断が難しいことも多いため、次年度以降の未来の業務のあり方WTの中で議論することも一案として想定しています。) ① 業務を行うために必要な要件や項目等が不足していることが、生活保護法や通知などの明らかな根拠に基づいて指摘されている場合 ② 意見や理由、根拠等を踏まえて、複数自治体において有用なことが明らかに判断できる場合
<p>議論対象の 意見 (原則)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 上記反映方針を踏まえて、検討会の議論対象となる意見は、以下の2つのいずれかに該当するものと想定しております。 ① 明らかな根拠に基づいてはいないが、業務を行うために必要な機能要件等が不足している可能性が高いと想定される意見 ② 意見や理由、根拠等を踏まえて複数自治体において一定程度有用なことが想定されるが、事務局で判断できない場合

1.3. 意見の取りまとめ結果の概要

- 前項の反映方針を踏まえると、検討会委員の皆様の意見を踏まえて協議する事項は無い想定ですが、個別の意見の検討方針、反映有無、反映内容について別添資料をご確認いただき、意見等があれば協議を行う想定です。
- 今回の意見照会では、標準準拠生活保護システムを使用したことを踏まえた業務効率化に関する意見が一定程度寄せられた認識ですが、意見内容について業務効率化に効果があるか検討が必要と判断したため、次年度以降のWTで検討を行う想定です。

意見照会意見（例）

機能追加・修正	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護制度の内容を踏まえて、機能要件の内容等をより正確な表現に修正してほしい
機能削除	<ul style="list-style-type: none"> 不要な管理項目、帳票、機能要件に該当するため削除してほしい
実装区分変更	<ul style="list-style-type: none"> ベンダーが、オプション機能は原則導入しない方針であるため、実装必須機能にしてほしい 過剰な機能、実現が難しい機能なので、標準オプション機能にしてほしい
業務効率化に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護費支給明細書（都道府県）について、銀行別で出力出来るようにしてほしい 医療券・調剤券連名簿について、医療券連名簿、調剤券連名簿ごと一括出力できるようにしてほしい

反映方針

以下のいずれかに該当する意見は有用な指摘として反映する

- ① 業務を行うために必要な要件や項目等が不足していることが、生活保護法や通知などの明らかな根拠に基づいて指摘されている場合
- ② 意見や理由、根拠等を踏まえて、複数自治体において有用なことが明らかに判断できる場合

意見の検討結果

- 生活保護法や通知等の根拠、意見の内容から追加や修正を行う必要性が明確なものについては、意見を反映しました。
- 機能要件等について、必要とする自治体も一定数いる想定のため、原則削除しない想定です。
- 標準オプション機能を導入しないベンダだけではなくと想定しており、実装区分の変更を行うことは自治体の調達およびベンダ開発の双方に影響を及ぼす認識のため、原則として実装区分の変更は行いません。
- 次年度以降のWTにおいて、業務効率化に効果があるか検討を行ったうえで、標準仕様書への反映要否を決定します。

※ 「誤記・整合性」の意見については、指摘の通り修正を行っております。

※ 記載内容を踏まえて、質問と判断したものについては回答を記載しております。また、既に標準仕様書の機能要件等で対応可能と想定される意見については、反映は行っておりません。

1. 第7回全国意見照会の結果共有

1.4. 標準仕様書2.3版の公表予定・適合基準日

- 本日の検討会を踏まえて、標準仕様書2.3版は令和8年1月末に公表する予定です。
- 「標準仕様書の改定・運用に関する基本的な考え方」に基づき、標準仕様書2.3版の適合基準日は令和11年4月1日を想定しております。

1. 標準仕様書の改定・運用に関する基本的な考え方について

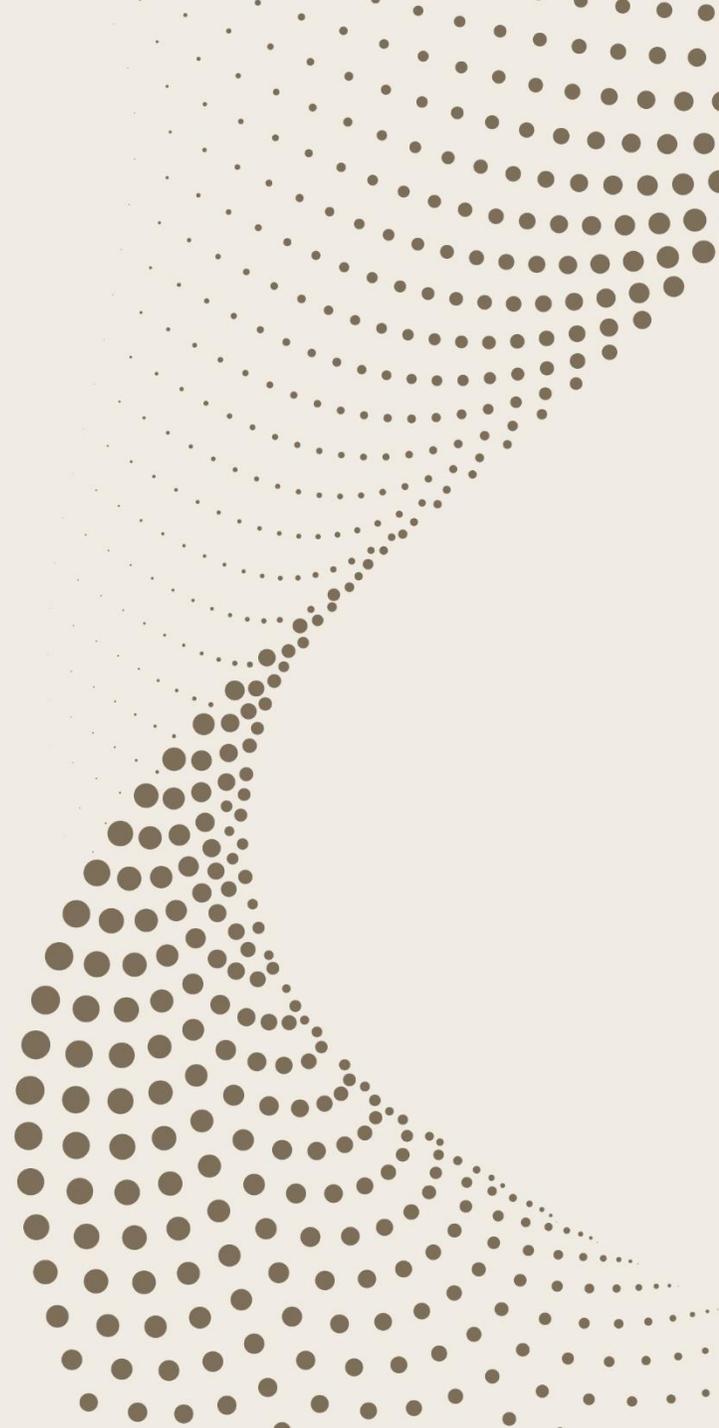
標準仕様書の改定・運用に関する基本的な考え方について

2. 移行支援期間（令和7年度まで）における標準仕様書の改定への対応については、令和7年度までの適合が**制度改正等の政策上必要と判断されるものを除き**、令和8年度以降のシステム改修時において、標準に適合させることとし、標準仕様書の改定の際は、令和8年度以降の適合基準日（※）を設定することとする。
3. 標準仕様書の改定は、原則として、8月31日又は1月31日に行うものとする。
4. データ要件・連携要件標準仕様書については、各業務の標準仕様書の改定後1ヶ月後を目途として改定を行う。
5. なお、標準準拠システムの開発過程等で生じる事業者等からの標準仕様書の**解釈の確認や疑義**等への対応については、開発のボトルネックとなることのないよう、標準仕様書の改定プロセスを待つことなく、次ページの（1）、（2）の方法により、随時対応することとし、事業者等との認識共有を図る。

（※）適合基準日：基幹業務システムにおいて、標準仕様書に定める機能要件等について、適合するものとする基準日。

- ✓ 標準仕様書2.1版から2.2版および2.3版へのシステム改修は、1年間程度の期間を要するものと想定しております。
- ✓ **標準仕様書2.3版の適合基準日は、2.2版の適合基準日と同様に、令和11年4月1日とする想定です。**
（※保健指導情報に関する機能要件等は、制度改正等の政策上の必要性から、適合基準日を令和9年4月1日としております。）

2.その他



2.その他

2.1. 今後の検討会のスケジュール

- 次回の検討会は3月を想定しており、今年度の検討会の議論のまとめ、次年度の検討事項の認識合わせを行う予定です。
- 日程については、事務局内で別途調整を行い、検討会の委員の皆様へ周知を行います。

検討会の想定アジェンダ

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
	5月7日	6月上旬	8月中旬	11月上旬	1月中旬	3月上~中旬
目的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 検討会立上げ（キックオフ） ✓ 今年度の検討内容、進め方等の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 標準仕様書改定案の協議 ✓ 意見照会実施方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 意見照会結果の反映 ✓ 標準仕様書の確認・承認 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 標準仕様書改定案の協議 ✓ 意見照会実施方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 意見照会結果の反映 ✓ 標準仕様書の確認・承認 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 未来の業務のあり方WT検討結果の承認
議題 (想定※)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出席者紹介 2. 令和6年度検討の振り返り 3. 令和7年度検討会実施概要の説明 4. 標準準拠システム移行に係る自治体への支援 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第6回全国意見照会の実施方針 2. 未来の業務のあり方WTの検討の進め方 3. 標準化PMOツールへの意見内容の共有 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第6回全国意見照会の結果共有 2. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第7回全国意見照会の実施方針 2. 未来の業務のあり方WTの検討状況（情報共有） 3. 自治体標準化移行状況調査の結果（情報共有） 4. 標準化PMOツールへの問い合わせ対応状況（情報共有） 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第7回全国意見照会の結果共有 2. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 未来の業務のあり方WT検討結果共有 2. 次年度継続検討事項の共有・協議
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検討会 事務局資料 ■ 構成員名簿 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検討会 事務局資料 ■ 標準仕様書2.2版 改定案 ■ 全国意見照会資料一式 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検討会 事務局資料 ■ 全国意見照会回答票（生活保護・レセプト管理） ■ 標準仕様書2.2版（案）（生活保護・レセプト管理） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 検討会 事務局資料（本紙） ■ 標準仕様書2.3版 改定案 ■ 全国意見照会資料一式 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事務局資料（本紙） ■ 全国意見照会回答票（生活保護・レセプト管理） ■ 標準仕様書2.3版（案）（生活保護・レセプト管理） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 未来の業務のあり方WT検討結果 ■ 次年度検討事項

※ 第5回検討会までの議題は実績を記載

Build Beyond As One.®



アビーム、ABeam及びそのロゴは、アビームコンサルティング株式会社の日本その他の国における登録商標です。
本文に記載されている会社名及び製品名は各社の商号、商標又は登録商標です。